

小型中性子小角散乱実験装置

(KUMAtori Small-Angle Neutron Scattering facility, KUMASANS)

1. 概要

タンパク質、高分子材料、金属材料、無機材料、食品など多様な物質のナノ構造解析を行うことが可能です。

2. 特性

モノクロメーター Ni/Ti 多層膜ミラー

波長 0.3 nm または 0.46 nm

測定 q 範囲 $0.15\text{-}3.5\text{ nm}^{-1}$ (波長 0.3 nm)、 $0.15\text{-}2.0\text{ nm}^{-1}$ (波長 0.46 nm)

検出器 ^3He 二次元検出器

付属装置 磁場印加装置 (0.5 T 永久磁石)、温度調節機 (LAUDA RE206)

3. 設置場所

冷中性子導管実験室 (CN2 導管) ♣放射線管理区域内

4. 提出書類

実験・出張計画書、管理区域立入願、KUR 実験記録

5. 装置担当者、連絡先

大場洋次郎 (oba@rri.kyoto-u.ac.jp), 杉山正明 (sugiyama@rri.kyoto-u.ac.jp)

6. その他

参考文献

Masaaki Sugiyama and Yutaka Maeda, Jpn. J. Appl. Phys. 33 (1994) pp. 6396-6402.

